

夢 実現



進路だより

平成 28 年度
第 3 号

平成 28 年 11 月 10 日
進路指導部
文責：内田正博

朝夕の肌寒さに秋の気配を感じるころになりましたが、保護者の皆様いかがお過ごしでしょうか。さて、「進路だより」第3号を発行します。今回は、PTA研修視察及び小学部4年生「清掃工場見学」の様子、小学部PTA進路講話の内容について報告します。なお、記載内容や進路全般に関して御相談などあれば、いつでもお気軽に連絡してください。

■PTA 研修視察

日 時：平成28年10月28日（金）

視察 場所：鹿児島国際大学（鹿児島市下福元町）

Honda Cars さつま東開町PDIセンター（鹿児島市東開町）

鹿児島国際大学では、本校卒業生で現在社会福祉学部3年生のAさんの話を聞きました。社会福祉士の試験に向けて勉強中ということや、同じ学部の学生にノートイクをお願いしていること、他の学生に手話を教えていることなどの話を聞きました。次に、大学の支援の状況を聞く中で、情報保障に学校としても取り組んでいる様子が伺えました。また、幼稚部まで本校に在籍していた社会福祉学部4年生のBさんが就職に向けて頑張っている様子やこれまでの取組について、本人や担当教授からお話も聞くことができました。



ホンダさつまでは、最初に会社概要の説明があり、欲しい人材は「協調性のある人」だそうです。聴覚障害のある人を採用したのは本校の卒業生のCさんが初めてで、筆談や身振りでコミュニケーションを図っているとのことでした。Cさんは入社当初はあまり周りとの交流が見られなかったけれど、3年目に入り、社員旅行やレクリエーションに積極的に参加して、



楽しく働いている様子が見られるようになったとのことでした。また、高等部Ⅱ期インターンシップ期間中で、1年生のDさんも職場実習に来ており、C先輩から多くの事を教わりながら一生懸命取り組んでいる様子が見られました。

■小学部 4年生清掃工場見学

日 時：平成28年10月13日（木）

見学場所：鹿児島市北部清掃工場（鹿児島市犬迫町）

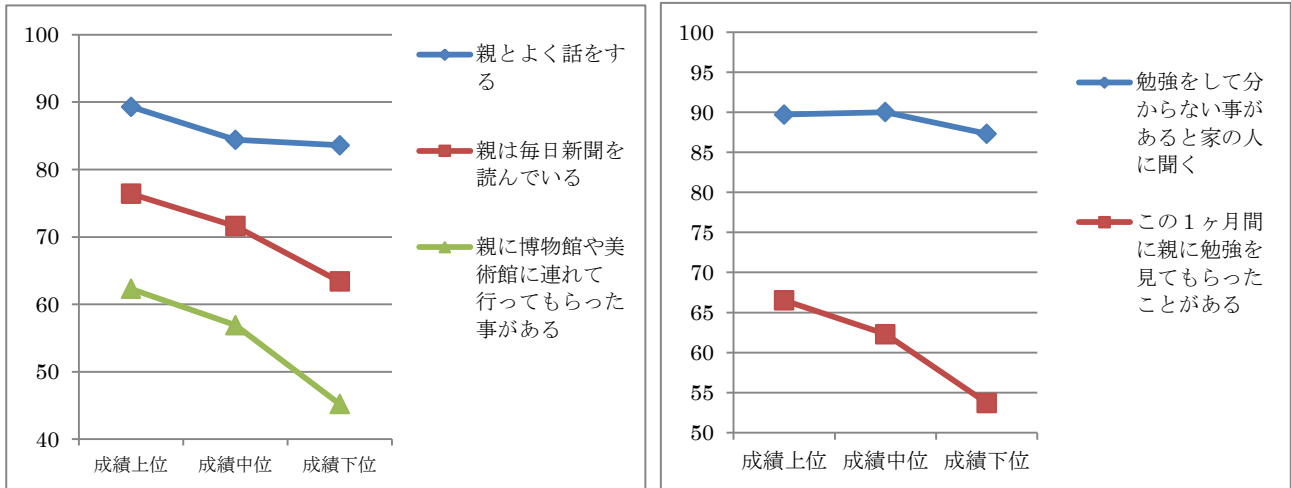
本校の小学部4年生が社会科見学で北部清掃工場へ行きました。収集されたゴミが分別され、焼却されたり、リサイクルされたりする過程を見学しました。

北部清掃工場は無休で稼働しており、交代で勤務する人がいること、分別作業で、はさみや包丁などを使い、危険を伴うことなどを知って、勤務する方々の大変さを感じたようです。また、ゴミを分別することの大切さを学びました。



◇小学部PTA進路講話◇

10月14日（金）に、小学部の学部PTAがあり、昨年に引き続き進路指導から話をさせていただきました。今年は、進路状況のほかに、小学生や高校生の進路意識調査などについてもテーマにしました。特に、ベネッセ第4回学習基本調査小学生版による「小学生の学習状況と保護者の関心度」との相関関係については、大変興味深いデータが報告されています。



上の左のグラフから言えることは、親子のコミュニケーションの頻度、保護者自身が社会の出来事に興味をもつ姿勢、家族の体験活動の有無と子どもの成績との間に深い相関関係があることがわかります。また、右のグラフからは、親の子どもへの学習への関心度を見ており、①子どもの学習に積極的にかかわることが大事 ②低学年においては保護者が横について、勉強をみたり相談にのったりすることが大切 ③なるべくほめながら、気になる点は一緒に解決しようとする姿勢を示すことが子どもの意欲につながる。と報告されています。また学習のやる気に関しては、①子どもたちは成長するにつれ、「ほめる」「しかる」だけでは勉強する意欲がわかなくなる ②小学校中学年くらいまでは、たくさん「ほめる」ことが子どものやる気につながりますが、高学年になったら少しずつ進学先や将来について話し合う機会をもつ事が必要。これらの調査から分かることは、家庭においては、子どもの学習に関心を持ち、子どもの将来や進路について話し合える雰囲気や環境をつくる事が大切だと感じました。中学部・高等部になると学習内容も難しくなり保護者がかかわることが少なくなりがちですが、保護者自身が子どもの頃に描いていた夢などを語りながら、進路について子どもが話しやすい状況を作ることが必要なのかもしれないですね。

また、将来のなりたい職業については、小学5年生は、男子は①野球選手②サッカー選手、女子は①保育士・幼稚園教諭②ケーキ屋・パティシエ、高校生になると男子は①公務員②製造業、女子は①看護師②保育士・幼稚園教諭となり、子どもの夢が現実へと変わってくる様子が伺えます。この結果は20年前とあまり変化はないようです。

今年度第3号の進路だよりはいかがだったでしょうか。今回は、主に小学部での進路講話の内容を掲載しました。保護者にとっては「分かってはいるんだけど～」と言いたい内容が多かったと思います。ひとつだけでも実行できるといいのではないのでしょうか。さて、秋も深まり運動やスポーツにいい季節となりました。本校の生徒に身に付けてほしい事で「体力」が上位にあげられています。卒業生の就職している事業所では、立ち仕事が多く、一日8時間、残業もあれば10時間働く毎日が続きます。これらに耐えられる体力は学校だけでは身に付きません。帰宅後や休日にも体力作りに心掛けて、体力向上を目指しましょう。